

(様式3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	米（マイ）ガール
取組	(1) 女性農業者グループの活動支援
構成員数	11名（うち 女性人数 11名）令和3年5月時点

1 事業実施方針

栃木県内から首都圏を中心に農業に携わる女性が活動しています。その中でも「米生産」「米消費」に関わる女性は、年齢層も幅広く20代～50代までのメンバーで「米の普及」「食育」「商品開発」を目的とした活動を行いたいと以前から話しあってきました。現在も、各個人農家単位では、飲料加工や菓子加工などの6次化商品を模索していますが、個人での限界を感じはじめ、グループとして活動を目標としていきたいと考えます。

**女性の農業新規参入、女性農業者が働きやすい環境整備を目指し、農村地域にも貢献し、100年後も存続できる「日本の原風景を守る マイナリー」として地域づくり目指し、環境保全、経済を支えるスタートとして活動していきます。**

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

受入れ実施	農業体験、ファームステイを中心に実施。
	現在、高校生、大学生を中心に農業体験の受け入れを行っている。主な連携先
	・栃木県立那須拓陽高等学校
	その他、民間企業3社（食品関連、小売業）と連携。
受入れ側	・菓子加工製造業 ・米生産者（2企業 女性2名 施設運営者・事業責任者）
専門家知見	有 以下専門家 ・水辺生物管理アドバイザー・インストラクター 3名 ・料理研究家 1名 ・健康指導員 1名 ・ワークショップコーディネーター 観光士会認定講師 1名 ・広報、6次産業商品開発 専任者 2名
地域協力	グリーンツーリズムネットワーク（発信協力・人材サポート） 官公庁（広報協力） 地元 交通事業者・人材派遣

地元地域協議会（地域ワークショップ、商品連携）  
 アウトドア事業者（イベント協力・移動補助）  
 受入側 女性 11 名 地域協力 5 団体と連携を行いながら実施。

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第 4 の（1）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について 5 名以上の農業者（女性 1 名以上を含む）の氏名を記載してください。

### 3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

#### （1）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
7～9月 環境保全 田んぼの水辺調査 釜戸のご炊き方 勉強会 9月末または10月 千葉県 6次産業化、イベント見学研修会	参加人数目標 15名 〃 参加人数4名～6名	コロナ感染対策を考慮した人数。コロナ対策により人数は変動いたします。
10月 新米食べ比べ・水辺調査 イベント・勉強会		
10月 北海道 6次産業化道央地区他研修会	参加人数4名	
11月 長野県 6次産業化集積地視察	参加人数4名	
12月 地域関係者との連絡協議会 1回予定		

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### （2）女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
水路の清掃活動・地元資源案内（随時） 地元ワークショップ体験 地域協議会 連絡協議会の実施 新規就農者 受入れ体制 協力会（リモート）	小グループ制 合計15名 参加目標15名 年1回 年1回	コロナ感染対策を考慮した人数です。

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### （3）女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
女性農業者との勉強会（リモート） 農業委員としての活動 自治体等からの紹介 受入れ	参加人数目標8名×2回 可能な限り活動最低2回 受入 年間10名	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### 4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

##### (1) 地域の女性ネットワークづくり、女性グループ活動

###### 【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
10月～12月	(1)米農業に携わる農業女子のネットワーク化による連携事業を行う環境を整え ・ <u>マルシェイベント、地域イベントへの参加率</u> を増加させ、米の普及と地域活性化の一員に一人一人が貢献する。コロナ禍での経営状況の負担もあるが、協働しながら、女性農業社の後継者、新規創出、連携者の創出。 (現在は、個人では設営を含み負担が大きいため、イベント参加が難しい状況でもある。)	
10月～1月	・ <u>先進地研修 3回</u> 6次化商品にむけた先進事例調査 <u>先進農業女性グループへの視察</u> （北海道・千葉県長野県が候補地） 先進的な古民家運営を含む、他地域での取り組み調査・視察を行い、上記のPR、連携事業を確立させていく。	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

##### (2) 働きやすい環境整備への支援

###### 【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(2)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	17人
(新規確保女性農業者の内訳) 自営農業就業者 2人、雇用就農者 人、アルバイト・ボランティア等 15人	

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。